

## 令和6年5月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

## 1. 清水港

輸出総額は1,661億円（対前年同月比1.2%の増加、比率ベース：4カ月ぶりの増加）、輸入総額は1,250億円（同7.6%の増加、4カ月ぶりの増加）であった。差引額は411億円（同14.5%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「原動機」、「加熱用・冷却用機器」などは減少したものの、「プラスチック」、「二輪自動車類」、「写真用・映画用材料」などが増加した。

輸入は「金属鉱及びくず」、「大豆」などは減少したものの、「液化天然ガス」、「魚介類及び同調製品」、「がん具及び遊戯用具」などが増加した。

地域別では、輸出は「アジア」が増加、「EU」、「アメリカ」は減少した。輸入は「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
清水港	1,661億円	+1.2%	1,250億円	+7.6%	411億円	▲14.5%
	4カ月ぶりの増加		4カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) プラスチック	66億円	+46.5%	輸入	増加品目	(1) 液化天然ガス	133億円	2.2倍
		(2) 二輪自動車類	150億円	+14.4%			(2) 魚介類及び同調製品	187億円	+11.7%
		(3) 写真用・映画用材料	52億円	+37.4%			(3) がん具及び遊戯用具	52億円	+22.3%
	減少品目	(1) 原動機	222億円	▲23.8%		減少品目	(1) 金属鉱及びくず	4億円	▲89.5%
		(2) 加熱用・冷却用機器	39億円	▲41.9%			(2) 大豆	27億円	▲39.9%
		(3) 建設用・鉱山用機械	43億円	▲29.4%			(3) パルプ	51億円	▲20.8%
	主要地域 増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少				主要地域 増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少		

（参考）ドルレートは、155.48円（前年同月比14.9%、20.17円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

## 2. 田子の浦港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
田子の浦港	8億円	▲39.1%	37億円	▲14.8%	▲30億円	▲4.7%
	4カ月ぶりの減少		2カ月ぶりの減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 写真用・映画用材料	3億円	+27.7%	輸入	増加品目	(1) 石炭	11億円	全増		
		(2) ポンプ及び遠心分離機	49百万円	23倍			(2) 無機化合物	1億円	全増		
		(3) 無機化合物	61百万円	+96.1%			(3) 有機化合物	4億円	+16.7%		
	減少品目	(1) パルプ製造・製紙及び紙加工機械	—	全減		減少品目	(1) 木材及びコルク	11億円	▲50.9%		
		(2) 金属鉱及びくず	1億円	▲57.9%			(2) とうもろこし	9億円	▲38.7%		
		(3) 電気計測機器	1億円	▲53.0%			(3) パルプ	25百万円	▲87.0%		
	主要地域 増減	アジアが減少、アメリカ、EUは増加					主要地域 増減	アメリカ、アジア、EUが減少			
								アメリカ、アジア、EUが減少			

## 3. 御前崎港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
御前崎港	278億円	+5.2%	19億円	+6.2%	259億円	+5.1%
	2カ月連続の増加		2カ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 自動車	147億円	+29.2%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	9億円	+27.8%	
		(2) 自動車の部分品	43億円	+21.1%			(2) お茶	49百万円	全増	
		(3) 電気計測機器	3億円	+71.6%			(3) 調製石油添加剤	6億円	+7.2%	
	減少品目	(1) 二輪自動車類	8億円	▲60.1%		減少品目	(1) 有機化合物	34百万円	▲75.9%	
		(2) 無機化合物	6億円	▲56.0%			(2) プラスチック	12百万円	▲81.8%	
		(3) 原動機	7億円	▲29.4%			(3) 木製建具及び建築用木工品	76百万円	▲15.9%	
	主要地域 増減	EU、アジア、アメリカが増加				主要地域 増減	アジアが増加、EUは減少			
							アジアが増加、EUは減少			

## 4. 静岡空港

輸出入実績なし